

## 第41回地域密着型サービス運営委員会の議事概要

1. 開催日時 令和元年9月9日(水) 14:00～15:30
2. 開催場所 神戸市役所1号館14階大会議室
3. 議 事 【審議事項】神戸市地域密着型サービス事業所の指定について  
【報告事項】定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業者の公募選考結果について

### 4. 議事及び主な意見

#### 【審議事項】神戸市地域密着型サービス事業所の指定について

○事務局から地域密着型サービス事業者の整備・指定状況について、令和元年5月1日から10月1日までの指定について計13事業所の概要等を説明し、指定について承認された。

#### <認知症対応型共同生活介護について>

意見) 認知症の方の日常生活の中で、起きて身支度をして食事をするというリズムづくりに朝の職員配置はとても重要である。

質問) 認知症対応型共同生活介護の整備については。

回答) 30年度から3ユニット27人ということで要件を緩和して整備の促進をしている。認知症対応型共同生活介護は今後も整備していく必要があると考えている。

質問) 今回指定の事業所は3階建の3ユニットか。

回答) 1階2ユニット、2階1ユニットの2階建てである。

意見) 緩和された3ユニットでの運営については引き続き注目していくべき。

#### <地域密着型通所介護について>

質問) 常勤非常勤職員の配置割合が事業所によってさまざまだが、基準上問題はないのか。

回答) 基準上地域密着型通所介護については常勤の生活相談員又は介護職員が1名必要とされているため、問題ない。

#### <その他>

質問) 事業譲渡が多いようだが、何か背景はあるのか。

回答) 一因として、運営法人を一本化することにより人事異動等が柔軟に行えるというものがあると聞いている。

#### 【報告事項】定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業者の公募選考結果について

○事務局から定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス事業者の公募選考結果について報告した。

報告) 選定された法人含み、市内17カ所事業者がある。一定の定着は進んできたが、継続性・採算性にはまだ課題があると認識している。利用者の方にとって、中重度になっても在宅での生活ができるという選択肢であるため、引き続き来年度以降も推進していきたい。

意見) 採算が合わないこと、また需要をどう捉えていくか等も引き続き課題である。